

内分泌・代謝学  
共同利用・共同研究拠点セミナー  
生活習慣病解析プロジェクト共催

# 膵 $\beta$ 細胞の新生・増殖誘導と その制御因子

稲田 明理 先生

先端医療研究センター 老化機構研究部門  
上席研究員

日時:平成31年4月1日(月)16:00~17:00

会場:生体調節研究所 1F会議室

これまで、膵臓のベータ( $\beta$ )細胞は脆弱で一旦死滅したら再生・増殖しにくい、また糖尿病は多様な要素が複雑に絡んでおり根本的に回復することは困難と考えられてきた。しかし、私たちは $\beta$ 細胞が枯渇した糖尿病モデルマウスにおいて、性ステロイドホルモンを制御すると $\beta$ 細胞量が急激に増加して血糖値が劇的に正常化することを見出した。さらに骨格筋では糖取り込みが亢進し、腎機能と組織病変が回復されることも見出した。この事実は、性ステロイドホルモンが糖尿病の病態、発症と進展に重要な役割を果たしている可能性を示唆している。私たちは体内の変化に反応して $\beta$ 細胞が新生・増殖誘導される機構を解明したいと考えている。

担当:代謝シグナル解析分野 北村 忠弘 (内線8845)